

公 共

問題1. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

古代ギリシャでは、多くの哲学者たちがよい生き方について思想を深めた。

ソクラテスは、④正しい知を得ることが徳を身につけることになると考えた。彼は、⑧善や正の意味について自分が無知であることを自覚することが、人間にとっての知の出発点であると考え、③知を愛し求めることの大切さを訴え続けた。その際、彼は対話を通じて認識を深め、真の知に迫っていく（①）という方法をとった。

ソクラテスの弟子プラトンは、人間に確実な知をもたらすのは感覚ではなく（②）であると考え、（②）によってとらえられる物事の真の姿をアイデアと呼んだ。彼は、魂がかつてあったアイデアの世界を思い起こし、アイデアにあこがれるという知的で純粋な愛を（③）と呼んだ。また、人間の魂は、アイデアを認識する（②）、肉体にかかわる（④）、それらの中間にあって意思の働きをなす（⑤）の3つの部分からなるとした。さらに、国家の中での徳について、知恵、勇気、節制、（⑥）という四元徳を唱えた。

アリストテレスは、人間の徳について、思考にかかわる（⑦）と人柄にかかわる（⑧）とに区分した。そして、人間にとって最高の幸福を、⑩観想（テオーリア）の生活であるととした。また、⑨極端や過不足を避けることを選択することを重視した。

問1. 空欄 (①) から (⑧) に入る最も適切な語句を、以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

【語群】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| a. 弁証法 | b. 欲望 | c. 問答法 | d. 自由 |
| e. エロース | f. 正義 | g. 倫理的徳 | h. 公正 |
| i. 友愛 | j. 知性的徳 | k. 理性 | l. 思慮 |
| m. 気概 | n. 行為 | o. 知性 | p. アレテー |

問2. 下線部㉑について、このことをなんというか答えよ。

問3. 下線部㉒について、このことをなんというか答えよ。

問4. 下線部㉓について、このことをなんというかカタカナで答えよ。

問5. 下線部㉔について、「観想 (テオーリア)」とはどのようなことかを説明せよ。

問6. 下線部㉕について、このことをなんというか漢字2文字で答えよ。

問題2. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

第二次世界大戦によって日本は生産資源の多くを失い、生産力が大きく低下した。敗戦後、連合国軍総司令部（GHQ）により経済の民主化が指令され、①財閥解体、②農地改革、③労働の民主化といった三大改革が行われた。1947年から49年にかけて、崩壊した生産基盤を立て直すため、政府は限られた資源を石炭や鉄鋼などの基幹産業に集中的に投入する（④）をとり、そのための資金を（⑤）からの融資を通じて供給したが、激しい（⑥）をまねいた。

日本の混乱に危機感をもったGHQは、経済援助を行う一方で、自立のための（⑦）を指令した。これを実現させるために、1949年に⑧ドッジ・ラインが示され、さらに（⑨）勸告の下で税制改革が進められた。ドッジ・ラインはきわめて厳格なものであったため、日本経済は一転して（⑩）に見舞われ、深刻な不況に陥った。

しかし、1950年に（⑪）戦争が勃発すると、アメリカによる多額の（⑫）が発生し、日本経済は勢いを取り戻した。1951年には鉱工業生産が戦前の水準を回復し、戦争が停戦となった1953年には（⑬）が第二次世界大戦前の水準を上回るようになった。これにより発展の足がかりをつかんだ日本は、1955年頃から73年頃までの間、（⑭）を続けた。

問1. 空欄（①）から（⑭）に入る最も適切な語句を、以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

【語群】

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| a. ライン生産方式 | b. かんばん方式 | c. 傾斜生産方式 |
| d. 国際復興開発銀行 | e. 復興金融金庫 | f. 日本政策金融公庫 |
| g. インフレーション | h. デフレーション | i. スタグフレーション |
| j. 三面等価の原則 | k. 動作経済の3原則 | l. 経済安定9原則 |
| m. シャウプ | n. マッカーサー | o. トルーマン |
| p. 中東 | q. 朝鮮 | r. ベトナム |
| s. 関税 | t. 特需 | u. 実質国民所得 |
| v. 農産物輸出額 | w. 高度経済成長 | x. バブル景気 |

問2. 下線部㉔に示した財閥解体で崩壊した四大財閥の正しい組み合わせはどれか。次のア～ウから一つ選び、記号で答えよ。

- ア. 三井・三菱・鴻池・渋沢
- イ. 三井・三菱・住友・安田
- ウ. 三井・三菱・東急・西武

問3. 下線部㉕に示した農地改革の成果について説明せよ。

問4. 下線部㉖に示した労働の民主化により制定された労働三法をすべて答えよ。

問5. 下線部㉗に示したドッジ・ラインに関する政策に該当しないものはどれか。次のア～ウから一つ選び、記号で答えよ。

- ア. 政府による様々な補助金を削減した。
- イ. 1ドル=360円の単一為替レートを設定した。
- ウ. 食料不足に対応するため、アメリカ産米の輸入量を増やした。

問題3. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

①SDGsは「Sustainable Development Goals」の略称で、紛争や環境破壊、貧困などの課題に対して国際社会が取り組むべき目標を示したもので、(①)年9月に採択された。全部で(②)個のゴール(目標)が掲げられ、さらにその下に合計で169のターゲット(達成基準)が示されている。

SDGsの前身は2000年に定められた②MDGsであるが、MDGsが達成期限をむかえたため、SDGsが新たな目標として採択された。SDGsの掲げるゴールは発展途上国だけでなく先進国も含めた21世紀の世界全体が抱える課題を取り扱う点が特徴であり、国連加盟国が2016年から(③)年までの間に達成することが目指されている。

日本においても政府や自治体、企業などがSDGsの取り組みに参加しているが、日本政府はSDGsに(④)つの優先事項を設けている。これらはSDGsで示されたゴールのうち、とくに日本が注力すべきものとされている。SDGsでは経済的な目標だけでなく、自然・環境に関する目標、パートナーシップなど社会関係に関する多様な目標が設定されており、発展途上国と先進国が協力してこれらの多岐にわたる課題を解決することで「だれ一人取り残さない」社会を実現しようとしているのである。

問1. 空欄(①)から(④)に入る最も適切な数字を、以下の選択肢から選び、記号で答えよ。ただし、各数字は1回しか使用できない。

【選択肢】

- a. 2000 b. 2015 c. 2020 d. 4 e. 8 f. 10
g. 13 h. 15 i. 17 j. 2025 k. 2030 l. 2050

問2. 下線部①について、SDGsを日本語で示した場合、以下の空欄に入る語句を漢字4文字で答えよ。

SDGs = 「()な開発目標」

問3. 下線部②について、MDGsのMが意味する語句をカタカナで答えよ。

問4. SDGsが採択された、世界中の首脳が集まり国際社会が直面する特定の重大なテーマについて話し合う国連主催の重要な会議をなんというか答えよ。

問5. SDGsの12番目の目標は「つくる責任 つかう責任」であるが、この目標を達成するための行動例をひとつ答えよ。